

山本金属製作所

しまおか けんじ 島岡 賢司さん



山本金属製作所はオートバの部品加工、評価用試験機械、油圧機器、産業機械などの開発・製造などを手がける。生産技術部長の島岡賢司さん(48)は2013年に大阪府から優秀技能者「なにわの名工」として表彰された、勤続33年目のベテラン技術者だ。数値制御(NC)旋盤を駆使し、長さ400ミ、

直径40ミ、薄さ0.3ミのステンレス管を削り出す。真円度の幾何公差は0.02ミ。残留応力を解放した上で加工する独自の方法を考案し、特別な治具も製作した。現在、同じ技術の一部は量産部品の加工に生かしている。ガス機器の部品試作では直径6ミ程度の金属部品に直径0.07ミ、深さ4ミの微細な穴を1500カ所、斜めに貫通させたこともある。生産技術部のトップとして難易度の高い部品加工や試験機械の開発・製造などをとりまとめているが、最初は旋盤

NC旋盤駆使「なにわの名工」

工から始め、外注先の手配、生産工程管理、営業などさまざまな業務を経験してきた。「もともとモノづくりは好きだった」こともあり、入社後8年ほどで製造課長になり、新しい部品加工の仕事が来ると社内ですぐに引き受けるようになった。

いつも部品加工の課題を抱えていて、解決するとまた次の課題に取り組む。現在も「工作機械用の部品に要求される幾何公差を満足させられる加工方法を悩ませてくれる」という。かつては、加工方法で悩むと近隣の協力企業の親方に教えを請った。親方からは「研いでもらった刃物をそのまま使うのではなく、それを見て、自分で同じように研ぐことが大事と教わった」。

今は、後輩に技術指導する立場にある。新入社員が10カ月でNC旋盤を使って部品加工できるような教育カリキュラムも作った。「後輩が一つひとつ仕事を覚え、課長になり、結婚して子どもを持ってくれたことがうれしい」と目を細める。

▽事業内容 金属部品加工、試験機械製造、金属加工評価試験の受託など▽所在地 大阪府平野区▽社長 山本憲吾氏▽電話 06・6704・1800▽資本金 8000万円▽従業員 157人(グループ合計)▽設立 1989年1月